

令和6年度 水戸市埋蔵 文化財センター 回一企画展

コロガネ

鐵

古代水戸 の鉄生産

鉄は、それまで道具として利用されていた石に比べて格段に加工の汎用性が高く、しかも丈夫であることから、その導入は歴史に大きな画期をもたらしました。

今でこそ鉄は工業化の象徴として、大規模な製鉄所で作られています。日本列島に鉄が導入された頃の様相は、当然今とは全く異なるものでした。一方で、鉄生産の原理自体は今も昔も変わっていません。また鉄そのものも、現代を生きる私たちの暮らしを支える重要な要素の一つであり続けています。本企画展では、水戸市をはじめとした茨城県域の、古代の製鉄関連遺跡の資料を展示し、往時の人々の生活の一端を担った技術と製品についてご紹介します。

さらに最近、水戸市渡里町の「国指定史跡 台渡里官衙遺跡群」の直近で、市内初の古代製鉄遺跡が発見されました。地域の歴史研究を一步前進させた重要な資料を、今回の企画展で初公開します。



箱型炉操業推定図

(福島県文化財センター-白河館 提供)



竪型炉操業推定図

(福島県文化財センター-白河館 提供)



先大津阿川村山砂鉄洗取之図

(東京大学工学・情報理工学図書館
工3号館図書室 所蔵)



那珂湊反射炉

(ひたちなか市教育委員会 提供)

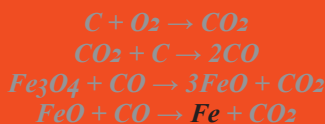


日本製鉄株式会社
東日本製鉄所 鹿島地区

(日本製鉄株式会社
東日本製鉄所 鹿島地区 提供)



古代水戸の製鉄所
渡里金沢遺跡



交通案内 ▶自動車 東水戸道路水戸大洗I.C.から5分
▶バス 水戸駅から「大申公園」下車徒歩2分
▶電車 大洗鹿島線常澄駅から徒歩30分

お問い合わせ先

水戸市教育委員会事務局教育部 歴史文化財課 埋蔵文化財センター
〒311-1114 茨城県水戸市塩崎町 1064-1 Tel/Fax : 029-269-5090
E-mail : okusi.fureai.park@city.mito.lg.jp

主催：水戸市教育委員会